

補助金評価シート

区分	重点・ 重点以外	補助根拠	法令補助・ その他補助	開始時期	平成26年4月1日	終期	平成29年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		新潟市公衆浴場設備改善事業補助金 公衆浴場を確保し市民の保健衛生の維持及び向上を図るため、公衆浴場経営者が行う公衆浴場の設備改善事業に要する経費に対して補助を行う。					
款・項・目		(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 食品・環境衛生費					
所属等		保健衛生部 保健所 環境衛生課 環境管理係 電話025-212-8263					

年 度		26年度(1年目)		27年度(2年目)		28年度(3年目)	
予算額等の推移	予算(千円)	2,249		2,075		2,140	
	決算(千円)	2,046		2,074		2,031	
補助率		1/2 (地域コミュニティ設備 2/3)		1/2 (地域コミュニティ設備 2/3)		1/2 (地域コミュニティ設備 2/3)	
目 標		浴場における前年度比利用者数の増 浴場における前年比収入の増					
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上						
	達成率 80%以上	96.5%	556,785人	99.9%	556,057人	98.9%	550,000人(見込)
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	※達成度については前年度比利用者数による。		※達成度については前年度比利用者数による。		※達成度については前年度比利用者数による。	
補助事業者による情報の公表		看板					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 地域コミュニティ設備整備については、政策的に補助率を上げている。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善 (補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載する。					
物価統制令により入浴料金が規制されている公衆浴場に対しては、「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」により「国及び地方公共団体は、公衆浴場の経営の安定を図る等必要な措置を講ずることにより、住民の公衆浴場の利用機会の確保に努めなければならない」とされている。経常経費である光熱水費に対する補助により経営の安定化を図るため事業を継続する。					